



KAWASAKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION
NEWS

ハローかわさき

「しんゆりイルミネーション」についてのお知らせです。

「芸術のまち」として進化を続ける新百合ヶ丘。

今年も昨年に続き11月22日(土)から来年2月14日(土)まで、新百合ヶ丘駅周辺で幻想的なイルミネーション「kirara@(きららっと)アートしんゆり2008」を開催します。

環境に配慮し、消費電力の少ないLEDを使用した環境にやさしいイルミネーションです。

期間中は地域大型店等による様々なイベントが行われるほか、地元専修大学と連携した専修大学の学生が企画したフラッグコンテストの授賞式やお菓子店のスタンプラリー、映画と音楽のコラボレーションステージなどが開催されます。

点灯式は22日17時30分より新百合ヶ丘駅ペDESTリアンデッキ中央部で開催されます。

会場は、小田急線「新百合ヶ丘駅」下車 すぐです。

詳しくは、麻生区役所地域振興課 電話044-965-5370まで、どうぞ。

以上、川崎市からのお知らせでした。

「市民ミュージアム企画展」についてのお知らせです。

川崎市民ミュージアムでは、11月30日まで「人間国宝 濱田庄司展」を開催しています。

今年で没後30年となる濱田庄司さんは、川崎生まれの陶芸家で日本最初の人間国宝に選ばれた方です。

「京都で道を見つけ、イギリスではじまり、沖縄で学び、益子で育った」という濱田さんの作家活動に迫る企画展。

イギリス、益子、沖縄で彼が制作した作品が展示されます。

この機会に人間国宝の作品を楽しんでみてはいかがでしょうか。

入場料金は一般800円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料です。

詳しいお問い合わせは、川崎市民ミュージアム 電話044-754-4500まで、どうぞ。

以上、川崎市からのお知らせでした。

「川崎市外国人市民代表者会議オープン会議」についてのお知らせです。

川崎市には全人口の約2パーセント約3万人の外国人市民が住んでいます。

川崎市では、こうした外国人市民の声を市政にいかし、多文化共生のまちづくりを進めるために、1996年に川崎市外国人市民代表者会議を条例でつくりました。

川崎市内に住む26人以内の外国籍の市民で構成され、任期は2年。1年間に9回、外国人市民が快適に生活するための様々な問題などを審議して、市に報告するという任務を持っています。

「外国人の住みやすいまちは、日本人も住みやすい」をスローガンに、今年の4月から第7期の代表者26名が活動しています。

通常の会議日程の他に、代表者以外の多くの外国人市民や日本人市民の意見を聞いて、今後の審議に生かしていくために、年1回、市民参加の「オープン会議」を開催しています。

今年は、12月14日(日曜日)午後2時から5時まで、溝の口駅前の高津市民館大会議室にて、開催されます。

参加無料で、事前申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しく下さい(定員は200名)。

このオープン会議が、外国人市民と日本人市民の出会いと交流の場となるよう、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

詳しいお問い合わせは、市民・子ども局人権男女参画室 電話044-200-2359まで、どうぞ。

以上、川崎市からのお知らせでした。